



昼食付き黒川温泉日帰りバスハイク報告



～ あぁ憧れの黒川温泉 料理に温泉に大満足!! 癒し癒され激疲れ…?? 珍道中 ～

曇り空の肌寒い2月27日(土)、2015年度レク行事「黒川温泉日帰りバスハイク」が開催されました。この企画、もともとは組合員からの「多くの要望!!」ということもあり、45名ほどの定員で募集していました。しかし、ふたを開けてみれば23名。結構、皆さんの予定が合わず、バスの中は「座席ゆったりモード」。ほんと、これはこれで気分はゆったり癒し旅行。

黒川温泉までは細い道を大型バスが、道脇から出ている木の枝を振り払いながらの爆走!!後々、この爆走モードをビデオにとっておけばと後悔してしまうほどでした。

今回お世話になった旅館は、工学部技術職員さんとの縁もあって「山河旅館」。黒川温泉街からは少し離れた静かで佇まいのとってもいい旅館。黒川温泉街には旅館のマイクロバスで送迎をしてくれます。

車で10～15分くらいで行けます。

旅館に着いたのが12時前。これからのお楽しみは温泉ではなく、まずは贅沢な昼食!! 普段の生活ではなかなか4,000円超の料理に手は出せない。大人用は前菜・馬刺し・アユの塩焼き・赤牛ステーキ・天婦羅盛り・茶わん蒸し・ご飯に味噌汁・デザート(いくつかメニュー忘れてるな)。お子様ランチも1,000円とは思えないほど超豪華!!(お子様ランチ写真も一部です。)

組合補助もありますので、実際には上記額より若干上がります。

こちら(右)の写真は「待て」からの「いただきます」笑顔も最高潮。なんといっても書記長Sのえらく長い講釈に解放されての贅沢昼食です。知らず知らずのうちに笑顔がこぼれてくるってもんです。



そしてこちら(左)。これは委員長の疑惑写真です。親子で参加していた組合員さんに委員長が「パパとお呼び」とパパ宣言。子供は子供で委員長のことを最後まで「パパ」と呼んでいました。この状況、意外に違和感がない。そこで出てきたのが「委員長重婚疑惑!!」ただ、誤解がないように、あくまでも設定を貫いていただけですよね。委員長!!

お次(右)はレク恒例のちびっこタイム!! 毎年のように繰り広げられるSとの相撲大会。といっても子供にはルールは無用のようだ。何番取ったのかはわからないまさに無限地獄。43歳のSには結構ハードな大会となりました。



さて、温泉の話がないことに気が付きました。温泉写真についてはSEXY過ぎて加工をしないといけない部分がありますので、解説のみでご勘弁を。

この旅館には離れにある露天風呂と家族風呂。露天風呂には女性専用と混浴(男性専用はない)とあり、その他に館内に内湯(男女別)がありました。薬師の湯といって入れば皮膚病に吞めば胃腸によいとされているようです。サラサラなお湯ではありますが、身体の芯までホカホカ。今回、旅館のご厚意で、温泉および家族風呂に無料で入湯させていただきました。ありがとうございました。

ここで、お・ま・け。

昼食後は散策組と旅館に残って温泉入湯組と別れました。旅館に残った書記長Sは「男性は混浴ですが、女性は専用露天風呂があるから、混浴でも男ばかりで大丈夫ですよ」という旅館の方の話を聞き早速露天風呂に…。しかしドアを開けるとそこには若者と思われる女性のヒールが二つ。純なSは泣く泣く内風呂に入るのでした。

参加者のほとんどが温泉に入り、リフレッシュ。入浴は思ったより体力を使うイベントですから湯上り後のロビーでは、地元のデザートを笑顔で食べる姿が結構ありました。最後は旅館入口で集合写真。帰り際に旅館の若女将からは、お土産(オリジナルハンカチと油取り紙)を、未来の若旦那(工学部技術職員)からは差し入れを頂き、先述の温泉の利用といい、旅館の方からは本当によくしていただきました。この場を借り、お礼申し上げます。

帰りは洋菓子のシェタニへ寄ったりしましたが、字数の関係で割愛。日程の関係上、ドタバタなイベントではありませんでしたが、参加者には満足していただけたかと思います。

今回の企画に関しては、かなり前から考えていたのですが、皆さんに案内するのが1か月前となってしまいました。もう少し早く案内ができていれば、皆さんが予定を立てることができ、参加者も増えただろうと思います。次のイベント開催には、皆さんが勤務予定などを考慮できるくらいの時期に案内できるよう努めます。次はどのようなイベントになるかはわかりませんが、満足してもらえるようなイベントを考えますので、今回参加できなかった方もぜひ参加して下さい。



レクリエーション部会ニュース	NO. 3	熊本大学教職員組合レクリエーション部会
	2016. 3. 8	内線 3529 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp